

再生・活性化を果たした商店街事例 №24

みのお本通り商店街(大阪府箕面市)

【取組の方向】 近隣住民のニーズ対応

地域に溶け込み、住民の生活を支える商店街。店舗数47。

○商店街の置かれた状況。
近隣に大型スーパーが立地。地域住民の高齢化も進んでいる。



○対応策
商店街の主な利用者である近隣住民にとって、安心して買い物ができる、清潔で安全な商店街を実現する。

○状況変化
大型スーパーの立地による影響もほぼなく、にぎわいを維持。



○具体的取組

- 店主自身が、毎朝毎晩、店舗の前を清掃し、清潔で買い物しやすい環境を実現。
- 他の団体と日常的に連携して広報やイベントを実施。

○具体的成果
新陳代謝が活発で、空き店舗がほとんどない状態を維持。



【地方自治体の取組】

市は、商店街と情報交換を行いながら、市民の生活路でもある商店街の路面の維持管理を実施している。